

令和2年度 運営方針

福岡県退公連は、平成8年度は会員が1万人を超えていたが、現在は3千人に減少している。会員の減少（毎年200～300人）にとともに、組織面や活動面にも変容が必要であったが、会員の減少に歯止めをかけることができていないのが現実である。

福岡県退公連は、日公連の理念のもとに高い意志と強い決意をもって超高齢社会の中で、退職者が安心して生活できる社会保障制度の充実と社会貢献のために、目に見える形で活動を展開する。

今回の改革は、これまでの一連の改革の集大成の提案である。しかし、会員の拡充については成果が上がっていない。そこで本年度から、年度を4期に分けて会員の拡充に取り組む改革案を提案する。本年度は、下記の4つの改革案に取り組む。そのために相互理解を深める組織体制づくりと、さらに信頼される福岡県退公連の構築に努めていきたい。

(1) 退公連の会議の本拠地を福岡天神センタービルから、県の複合福祉施設である「クローバープラザ」へ変更する

(2) ブロックの再編成をする

現在、高齢になっている各支部会員の現状を考えると、県連の組織面や活動面でも、改革を試みる必要がある。現在、支部が存在し、その集合体としてブロックがある。この5つのブロックが結合し、県連（評議員会）が構成されている。しかし、現在の5つのブロックは、選挙区制割りであるために、地域とのつながりを断つ面が見られる。会員が減少している現状を考慮すると、ブロックの改革が必要である。地域のつながりを現在よりも重視したブロックの再編成を試みたい。

(3) 県大会を地域開催へ

1年後の福岡県大会の開催は、新しく編成された組織によって運営、実施される。長きにわたって、福岡市の天神センタービルで諸会議を行ってきたが、本年度より春日市のクローバープラザで県連の諸会議を開催する。県大会の会場は固定していたが、この現状から脱皮して、各地域で県大会を開催したい。退公連が、地域に根差した組織であることを会員が認識し、参加できる県大会としたい。併せて地域の人々にも周知されるような身近な県大会を開催したい。

(4) 組織の拡充に取り組む

組織の拡大については、十分な成果は上がっていない。毎年8月末に会員数の報告を行ってきたが、本年度からは、年度を4期に分けて拡大の手順によって、会員の拡充に取り組む計画を提案する。現状を打破する観点から、厳しい面はあるが前向きに取り組んでいただきたい。

4月7日（火）、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために緊急事態宣言が発令されました。外出自粛が続く、皆様は心身ともに疲弊されたことと思います。新型コロナウイルスの感染者は世界で600万人を超え、死者は40万人に達しました。驚きです。ご存じの通り、スペイン風邪では3年間で世界の死者が5000万人を超え、わが国の死者は38万人でした。現在のわが国の新型コロナウイルス感染者は1万7000人で、死者は900人程度に抑えることができています。感染者と死者が少ないのは、医療従事者の皆様の献身的な努力の賜物だと思っています。

新型コロナウイルスの影響で日公連の会議は中止となりましたが、県連は期日を遅らせて、春日市のクローバープラザで会議を開催しました。令和2年度の運営方針・事業計画で提案していますように、皆様が気軽に参加できる会議にしていきたい

新型コロナウイルスは感染力が強く、第2波の襲来に用心しなくてはなりません。私たち退公連は、3密はもとよりソーシャル・ディスタンス、手洗い、消毒、マスク、検温等を行い会議に臨みます。生命は尊く、大切なものです。お互いに気遣い、助け合い、支え合い、協力し合ってコロナと共存していきましょう。県連理事は、皆様のご意見に耳を傾け、信頼される退公連の再構築に努力してまいります。

新型コロナウイルスは感染力が強く、第2波の襲来に用心しなくてはなりません。私たち退公連は、3密はもとよりソーシャル・ディスタンス、手洗い、消毒、マスク、検温等を行い会議に臨みます。生命は尊く、大切なものです。お互いに気遣い、助け合い、支え合い、協力し合ってコロナと共存していきましょう。県連理事は、皆様のご意見に耳を傾け、信頼される退公連の再構築に努力してまいります。



会長

稲田 瑞穂

新型コロナウイルスとの共存を

令和2年度一般会計歳入・歳出予算(案) 単位:(円)

Table with 5 columns: Item, 2年度予算, 元年度決算, 前年比, 摘要. Rows include 歳入 (歳越金, 分担金, 特別基金積立金, 繰入金, 雑収入) and 合計.

Table with 5 columns: Item, 2年度予算, 元年度決算, 前年比, 摘要. Rows include 歳出 (会議費, 一般旅費, 全国大会費, 負担金, 敬老福祉費, 研修費, 広報活動費, 女性部活動費, 組織活動費, 慶弔費, 通信費, 消耗品費, 印刷費, 役員手当, 渉外費, 雑費, 災害積立, 予備費) and 合計.



事務局長 藤崎 嘉丈

元気の出る福岡県連へ

事務局長として「元気の出る福岡県連にする」ために何ができるかを常に考え、取り組みます。そのために「だからできない」という思考や、時期尚早だという思考を止めます。そして「ならできる」という認識からスタートします。とにかく、これならできるといふものを探

敗するかもしれないかもしれませんが、積み重ねの中から新しい絆や喜びを見つけると、お互いが元気になります。「きれい事」だと決めつけないでいただきたいです。そこからは、何の展望も生まれません。日公連に再び「福岡退公連の熱」を届けたいと思います。

今後とも元気で明るい福岡県連を目指し、頑張っていきます。

今号の会報に「わが支部の名物会員」を掲載しています。各支部に埋もれたままの「シニアパワー」はまだまだあります。この埋もれた「シニアパワー」を掘り起こしていきましょう。もう一点、情報不足に対する行動もしていきます。事務局から、国会や日公連各県連等の様々な情報をリアルタイムに発信していきます。年金学習のためのDVDをYouTubeにアップすることも考えています。



元事務局長 中葉 允雄

福岡県退公連にお世話になったのは3年間です。事務局長を稲田会長から打診された際に「3年間だけ」という条件で引き受けました。3年間だけという理由は、私の居住区の事情があったからです。

関わっていただいた皆さんに感謝

けなかつたことです。そのため、会計監査は監事2名に關係書類をお送りし、印鑑だけをいただくという簡易的な手段を取らざるを得ませんでした。それにもかかわらず迅速な決済をしていただき、感謝いたしております。

さて、緊急事態宣言が解除されましたが、組織面では「縮小志向」が残っています。自粛を理由に必要な会合までも縮小されかねません。そうなれば、支部総会もその影響を受けるかもしれません。

私が属する遠賀中間支部は岡垣分会だけの30数名の小さな支部です。集まりは年に一度の総会・懇親会のみです。6月開催の予定ですが、それが無理なら「キャンセル」になるまで」という約束事で進めようとしています。

また、福岡県連では会員数の減少傾向が続いています。会員の高齢化に抗するには、新規会員の獲得しかありません。退職後の会ですと、あまり固く考えすぎずに、新会員が入りやすい緩やかなルールにするという考えはいかがでしょうか。



ただ一つ残念なことは、新型コロナウイルス感染症拡大により、全国的に緊急事態宣言が発令され、その影響で諸会合が開かれません。

令和2年度 新役員紹介

新支部長紹介



糟屋支部長 秦 道隆

◎若い役員と先輩方の知恵とコラボで

新型コロナウイルスが流行する中、本年度の糟屋支部三役は、全員60代という若いスタートとなりました。役員にとって経験の不十分さは大きな不安でありピンチです。

一方、このような状況だからこそ、今までの先輩会員の活動に感謝し、若い会員が動き出すチャンスの時もあります。本支部は、これからも先輩会員の方々の知恵とご支援をいただきながら、課題である「会員の親睦」や「社会福祉の増進への協力」に取り組みしていきたいと思っております。



筑紫北支部長 重松 正治

◎地域とのつながりを大切に

現代は人生100年時代と言われています。そのような中、本支部としては、長寿社会における公的年金財政、マクロ経済スライドの導入などの署名活動に関する課題、会員減少の防止、新会員の加入促進、役員の選任など支部組織に関する課題を共有し、地域活動へとつながる情報提供に努めていきたいと思っております。



若松支部長 安武 満信

◎行事への積極的参加を

思いがけず支部長になりました。よろしくお願ひします。新型コロナウイルスと戦う年になります。若松支部の会員は100名を切り、高齢化しています。私は86歳ですが、年齢を忘れ健康に気を付けて、支部の任務を果たせるように努力いたします。日帰り旅行などの親睦会に多くの会員の皆様が参加してくださるよう望んでおります。どうかよろしくお願ひいたします。

新事務局長紹介



糟屋支部 事務局長 原田 安紀

◎新しい時代を見据えて

支部の事務を担当するにあたり、会長、支部役員、会員皆様の意志疎通がスムーズに図れるようにしたいと考えます。常に誠実で真摯な態度で、活動の進行のお手伝いができればとも思っています。そのために、新しい時代を見据えながら会長の指示を仰ぎ、他の役員の方々と常に情報を共有して、職責を果たしていきたいです。



筑紫北支部 事務局長 井上 和秀

◎魅力ある組織づくりを

事務局長に就任するにあたり、業務を引き継ぐ中で、いくつかの課題がありました。1つ目は会員の減少で、2つ目は、会員の高齢化における役員の選出です。

今後、会の活動を活性化させるために、他支部との連携を図りながら、魅力ある組織づくりに取り組んでいきたいと思っております。



行橋京都支部 事務局長 村上 成年

◎活力ある長寿社会の実現へ

このたび、行橋京都支部の事務局長に就任しました村上と申します。教職生活38年を終え、早や4年が経過しました。現在は、無職で毎日畑仕事や孫育つに励んでいます。

就任早々、コロナ禍の影響で支部総会も開けず困惑しているところです。この未知のウイルスが一刻も早く終息し、退公連の活動が再開できることを望んでいます。「活力ある長寿社会の実現に寄与する」という目的が達成できると、事務局長としての仕事にまい進していきます。どうかよろしくお願ひいたします。



豊前築上支部 事務局長 戸田 章

◎活動再開へ向けて

皆様には、日々退公連の活動にご尽力いただきありがとうございます。このたび、豊前築上支部の事務局長を引き受けましたので、ごあいさつします。

新型コロナウイルスが確認された頃、日本を含む世界各地でこれほどまでに流行するとは誰も予想していなかったことと思います。そのよつな中、退公連も初期の目的達成のため活動再開の兆しが見えてきました。皆様の指導をいただきながら頑張る所存でございます。今後ともよろしくお願ひいたします。



小倉門司支部 事務局長 中村 重幸

◎事業を見直し組織拡大を

新型コロナウイルスの影響のため、3月以降活動が全くできていない状況の中、事務局長を引き受けることとなりました。会員数は、330名程度ですが、年々減少しているのは紛れもない事実です。組織拡大を目標に掲げていますが、なかなか新規加入が増えません。

「役員・班長総会」「敬老会・会員の集い」「一日旅行」「懇親会」「支部だより」等を中心に活動していますが、本年度以降は事業の見直しに課題となりそうです。

新組織部長紹介



福岡西区支部 組織部長 松田 博直

◎会員増加を目指して

私は、現泉連の稲田会長のもとで、泉連の組織部長を務めてまいりました。その中で、各支部の会員の動向を分析し、組織部長はもとより各種の会議で会員増の努力を訴えてまいりました。しかし、現実には思うようにはならなかったのが残念でした。



糟屋支部 組織部長 和田 誠一

◎会員相互の交流で会員数UPへ

会員数が減少し、現在100名で推移しています。活性化のために昼食会など会員相互の交流を計画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。厳しい状況ではありますが、会員数を増やすために努力したいと思います。



小倉門司支部 組織部長 金子 博光

◎支部の活性化に向かって

支部の組織拡大・活性化を図るため、先輩方これまでの取り組みを継承しつつ、新たな取り組みを模索していきたいと思っております。微力ですが頑張ります。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

新女性部長紹介



大牟田支部 女性部長 一ノ瀬 彰子

◎唯一の団体である喜びを伝える

このたび、女性部長を仰せつかりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

本支部は、先輩方の地道な活動により強固な組織となっています。しかし、最近の退職者方は、時間にも心にもゆとりがないのが現状で、本支部の女性部活動のテーマである会員の勧誘活動も難しくなりました。本会が「65歳定年制の早期実現と社会保障制度の充実」に向けて請願陳情できる唯一の団体であることへの喜びを、一人でも多くの仲間へ伝えていきたいと思っております。

わが支部の名物会員

各支部の名物会員をご紹介します。皆さんもお手本にし、いきいきと過ごしていきましょう。

スーパーウーマンは シャンソンが大好き

大牟田支部
木村 和子(88)

昨年の学習会は、外部講師ではなく、本支部の女性会員にお願いすることになった。

御年88歳を迎えられる木村和子先生である。先生は中学校の美術教師として長く教鞭をとられた後、大牟田市で初めての女性校長として小学校に勤務された。当時30代であった私は、先生にお仕えすることになったが、校長室に入る時は背筋がピンと伸びたことを思い出す。ご退職後は、本市の「教育委員」や「福岡県女性管理職の会会長」を務められるなど、教育界の重鎮として活躍された。

その先生とシャンソンがどうしても結びつかなかった。お尋ねすると、67歳の時に友人からの誘いを受けてシャンソンと出会い、それまで教育に関する硬い仕事ばかりしてきたので、今はシャンソンをたしなむと本気で思い立ったそうである。

こうなると一直線。本場のフランスに3回旅行をして昼間はブリのシャンソンを聴き、夜はパリの酒場でワインを片手に、聴き入ったそつである。以来20年、シャンソンをこよなく愛されてきた。

学習会は、「楽しい人生」という演題でお願いした。ピアノの横にスツと立たれ、米寿とは思えぬ豊かな声量で、数曲を歌われた。曲の合間には、懐かしい昔の教育現場のことなどが語られた。あつという間の一時間半であった。

先生は、現在もお元気で「大牟田文化連合会会長」や「大牟田美術協会会長」などの要職を務められている。また、中学校のスケッチ会に参加して生徒の指導に当たられたり、ご婦人方相手の絵画指導もされており、まさに88歳のスーパーウーマンなのである。

(事務局長 治久丸 英文)

何歳になっても 元気に地域貢献

遠賀中間支部
刀根 博愛(97)

遠賀中間支部の名物会員である刀根氏をご紹介します。年齢は90歳を超える大先輩で、自分の恩師でもあります。

思い起こせば50年前、学校の通学路で子どもたちの身を守るために、朝から交通安全の指導をされていた姿が脳裏に焼き付

竹度政治の危機を訴える



筑紫南支部
水落 常人(91)

筑紫南支部長の首です。元県連会長である当支部の水落先輩を紹介させていただきます。先輩は、たびたび年金に関する資料を作成し会員に解説されるなど、支部にとつて大変貴重な存在です。今回は、これまでの人生を振り返るとともに、現在の心境と退公連に対する思いを語っていただきます。

戦前の激動の中、父を亡くし困窮は筆舌に尽くし難い。学徒動員で授業はなく絶望した。貧困と悪戦苦闘し、奨学金無返済となる教師の道を選んだ。

就職氷河期ながら職を得て30数年、幾多の辛酸を舐めながら関係各位の支援と協力で退職。しかし、奨学金の恩恵を忘れ難く、社会への恩返しのために退公連に入会した。そして、時を経て県連

いています。その活動を約20年続け、県知事から感謝状をもらったそつです。

定年退職後、退公連に加盟し熱心な活動が認められ、平成8年には遠賀中間支部長に就任されました。その後も退公連での貢献度は大きく、昨年度には県退公連から功労者表彰を受けました。

以上の功績は、素晴らしいものですが、それよりも私たちの胸の中には、愛すべき大先輩と

会長・日公連理事となった。理事在任中、国民生活の実態と

法治国家の政治の在り方を学び、啓蒙活動の必要性を痛感した。県連会長退任後、叙勲の栄に浴し、感謝の念がますます強くなった。

卒寿を過ぎた今、現政権の竹度政治の理不尽さと危機に憤りを止められず、退公連会員のみなら

ず、全国民に声をあげて訴えたい衝動にかられ筆をとっている。安倍首相の「力ネだけ、今だけ、自分だけ」の恣意的顯示欲と言葉の空疎化。「国民が嘘だと分かる嘘をつき」と万能川柳に表れた零落

さ。数多き罪は、独裁的多数決による「秘密保護法・組織犯罪処罰法・安全保障関連法案等」の強引さ。防衛費増額による米国追従の偏見は「戦争ができる国」へと変遷。さらに公私混同は「公文書ウライシス(疑惑)」まで至り、官僚組織の崩壊は、立法院・行政府の機能不全まで露呈。加えて、法治国家の根幹を揺るがす検察庁

という思いがあります。その理由は、会員が年一回会する総会後の懇親会にあります。普通なら懇親会は、臨席や仲の良い友人と数人のグループで話し込みます。ところが、2時間のうち20分は先輩が社会科教員の経験を生かした楽しいクイズを出してくださり、参加者みんな盛り上がりつつあります。そのおかげもあり、総会や懇親会の帰りに、退職公務員としての充実感を覚えます。

最後に、わが岡垣町の歴史や自然を紹介する「岡垣かるた」を作成され、小学生への地域教材として教育に活用されています。このような地道な活動が認められ、平成天皇より瑞宝双光章を受けられたと町の広報紙に記載されていました。

法改正の閣議決定等、枚挙にいとまがない。これらの政治に対し、成蹊大名誉教授である加藤節先生が「政治は怖いもの。権力の振り回りで人々の生活を壊したり、緊急時に他を口実に国家権力が国民の権利を恣意的に奪い乱用する恐れがある」とまで忠告された。

新型「コロナウイルス」の流行で「アベノミクス」は消滅し、今後の経済対策で予定されている年金制度改正案に類を及ぼしかねない。改正案の推移を見れば、所得代替率が5年後に58.5%、10年後には52.5%に減額され需給は切迫してくる。検察庁法改正でツイッターの抗議「声をあげれば政治は動く」の声が全国に拡散し、国会成立が見送られた。今こそ県連を通じ、唯一の政府との交渉権を有する日公連に年金制度改正を正すよう声をあげる時だ。

その他に、わが岡垣町の歴史や自然を紹介する「岡垣かるた」を作成され、小学生への地域教材として教育に活用されています。このような地道な活動が認められ、平成天皇より瑞宝双光章を受けられたと町の広報紙に記載されていました。

最後になりましたが、わが支部の愛すべき先輩の今後のご多幸とご健勝を祈りつつ刀根氏の紹介を終わらせていただきます。

(事務局長 高山 彰二)